

第 56 回技術サロン実施報告書

開 催 日	2022 年 12 月 17 日（土）
開 催 時 間	13：00～16：00
名 称	技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会 第 56 回技術サロン
主 催 者	（公社）日本技術士会男女共同参画推進委員会
開 催 場 所	オンライン開催
行 事 概 要 （100 文字程度）	技術者・技術士を目指す女子学生や若手女性社会人のキャリア形成支援を目的として 2008 年から年 4 回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、小講演（技術士制度の説明）に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参 加 人 数	（参加者）学生 3 名 社会人 7 名 計 10 名 （主催者側）委員 4 名 委員補佐 4 名 関係者 1 名 計 9 名

実施内容

新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで開催した。今回も各地からの参加があった。

■アイスブレイクおよび小講演：主催者側がお手本を示し、参加者全員が自己紹介をした。小講演（技術士制度の説明）では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移などについての説明や委員会活動内容の紹介を行った。

■フリーディスカッション：2つのグループに分かれて意見交換した後に、全体で情報を共有した。受験部門の選定や実務経験数の捉え方、口頭試験の内容、勉強方法、資格取得の動機や時期などの受験に関する内容や、資格取得のメリットや総合技術監理部門に関する事など、資格に関する内容、勉強・仕事・家庭の両立方法やキャリアの積み方、ライフイベントとの兼ね合いに関する内容についての質問があった。このほか、留学にあたり、ジェンダーフリーや女性技術者の働き方に関する質問があり、スタッフから自身の体験や昨年（2022 年）の男女共同参画学協会のシンポジウムについて紹介した。

■参加者からのアンケート回答：各プログラムに関する評価が大変高かった。今まで疑問に思っていたことがクリアになって、挑戦できる気がしてきた、女性技術者としての働き方が少し見えた、技術士試験の具体的な制度や、経験を踏まえた技術士試験合格までの話を聞いて勉強になった、ライフイベントとの兼ね合いは何かかなるものだと思えた、技術士会で人脈が広がる、知見が広がるということで社会人としてメリットがあると把握することができ目指すきっかけになった、技術士資格を取って女性技術者のロールモデルになりたい、取得への意欲が湧いた、などの感想をいただいた。有意義な時間をすごしていただき、前向きな気持ちになっていただけたようだった。

■今後の課題：更なる満足度の向上。以上

写真

